山口ふるさと伝承総合センター 伝承センター通信

令和元年 2019 **5月**





予定避難場所看板が新しくなりました

災害に対する避難勧告等が出された際に開設される避難所として、地域交流センターのほか、対象地域の状況等に応じて開設される候補施設(予定避難場所)が指定されており、伝承センターもその一つです。避難場所標識の看板がセンター門前にあり、この度新しいものに取り替えられました。

避難場所がどの災害に対応しているか誰でも わかるように、標準化されたイラスト記号が使 われています。

いつどこで起きるかわからない災害に備え

て、日頃から 危険性や避難 場所などにつ いて確認して おくことも大 事かもしれま せん。



まちづくり NEWS ◆ミニ暮音小路◆

京都周辺にたどる大内氏の足跡①

室町・戦国時代山口を拠点に西日本を治めた大内 氏は、当時の首都・京都周辺にも活動の跡を残して います。あまり知られていない足跡を紹介します。

大内氏は室町幕府の有力な構成員として京都に滞在していました。大内盛見は足利義満没後、義持の家督相続を祝うため 1409 年上洛、15 年間在京しており、大内邸は下京の六条にありました。東西本

願寺を結び、源氏の氏神 若宮八幡や伊勢神宮祭主 の六条院があった通りで す。現在、町屋がいくら か並ぶ細い通りが残って います。大内邸は広い庭 園を備え、将軍の御成も



度々ありました。盛見は中央政界で大きな存在となり、山口へ帰国する際には惜しまれたそうです。

指定管理者 ~NPO 法人山口まちづくりセンター~

イベント情報

端午 de さんぽ

伝承センター会場では武者人形やこいのぼり を展示します。

古布で作った「ミニかぶと」の販売も行います。(数量限定)



ほたる祭りを開催します

一の坂川一帯でのホタル飛翔の時期、「ほたる観賞 Week!」(6/1~6/7)に併せて6月1日(土)ほたる祭りを開催します。伝承センター会場では、大殿小児童によるゲンジボタル関連作品展示、ランプシェードの展示、陶芸品のチャリティー販売、各教室の作品展示・販売、お茶席などを催します。

昨年に引き続き、蛍かごワークショップや蛍 かごランタンの展示も行われます。

センターホームページでは、一の坂川のゲンジボタルの発生状況を随時お知らせする予定ですので、おでかけの際の参考にご利用ください。

体験講座等のご案内

お魚料理教室

お魚を使った料理を作り試食します。

日 時:火曜コース:6月4日・11日

水曜コース:6月5日・12日 いずれも9:30~12:30

講師:藤井郁栄氏(料理研究家) 定員:各コース12名(先着順)

材料費:1,600円

布ぞうり講座

古布を使い布ぞうりを一足編みます。 (編み台も販売します)

日 時:6月22日(土)、23日(日)

9 時~15 時

講師: 矢野 喬氏(布草履工房主宰)

定 員:各日10名(抽選)初めての方歓迎、小学生

は要保護者同伴

受講料:1,000円

そば打ち体験

打ったそば3人前をお持ち帰り 日 時:毎月最終週、5月は

30日(木)13:30~16:00 定員:14名(抽選にて選定)

体験料:1,000円(材料費含む)



申込受付:布ぞうり講座、そば打ち体験は5月20日(月)までに

山口ふるさと伝承総合センター発行

〒753-0034 山口市下竪小路 12 TEL 083-928-3333 FAX 083-932-1877 E-mail y-densho@c-able.ne.jp URL http://y-densho.sblo.jp/

館内見学時間 9:00~17:00 入場料 無料